

製品名: BTK ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01741**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 76 kDa; Observed MW: 76 kDa

抗原情報

遺伝子名	BTK
別名	BTK; AGMX1; ATK; BPK; Tyrosine-protein kinase BTK; Agammaglobulinaemia tyrosine kinase; ATK; B-cell progenitor kinase; BPK; Bruton tyrosine kinase
遺伝子 ID	695
SwissProt ID	Q06187
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

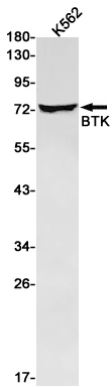
背景

ブルトン型チロシンキナーゼ (BTK) 遺伝子の欠陥は、無ガンマグロブリン血症を引き起こします。無ガンマグロブリン血症は、成熟 B リンパ球の産生不全を特徴とし、免疫グロブリン重鎖再構成の不全を伴う X 連鎖性免疫不全症です。

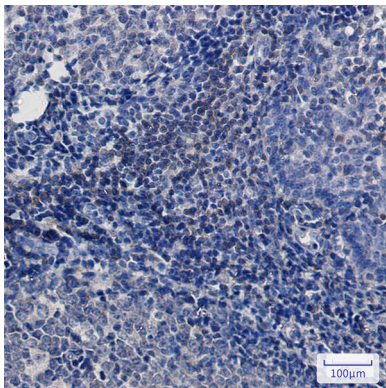
研究分野

シグナル伝達

画像データ



BTK 抗体を使用した K562 溶解物中の BTK のウエスタン ブロット分析。



BTK 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。